

# あくしゅん

## 新しい生活様式とボランティア市民活動

「3密（密閉・密集・密接）の回避」に代表されるような、新しい生活様式が提唱されるようになり数ヶ月経過し、今後もこの様式に従った生活が求められています。

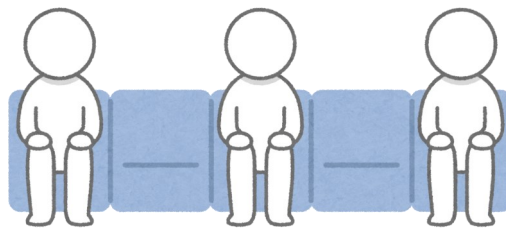
ボランティア市民活動団体のみならず、外出自粛の呼びかけに従って活動自粛をしていたと思われる。現在は、段階的に活動を再開させている団体が増えているものの、様々な制限に沿って活動をしているかと思えます。

今回は、ボランティア市民活動を安全に行うためのポイントについてご案内いたします。

### ◆活動する上で注意すること

#### 1 公共施設の利用定員制限

活動をする上で、市内の公共施設などを利用することもあると思いますが、各施設ごとに利用人数などの制限が定められています。利用できる人数は、概ね利用定員の半分程度となっていますが、机やレイアウトなどでさらに少なくなります。状況は日々変化しますので、詳しくは各公共施設へご確認ください。



#### 2 参加者の健康状態の確認

参加者の健康状態を把握（風邪症状がないか？熱はないか？など）し、体調不良の場合は参加しないようにしてください。

また、当日参加したかたがわかるように記録し、連絡が付きやすい状況にしておいてください。



#### 3 事前の手指消毒や使用後の物品の消毒

活動開始前に、石けんで手を洗ったり、アルコール消毒液で手指消毒を行ってください。また、活動後には使用した物品の消毒を行ってください。

次亜塩素酸ナトリウムによる物品消毒方法をまとめたものを、スマートフォン等でご覧いただけます。

URL <http://www.naka-shakyo.net/R2shoudoku.pdf>



#### 4 マスクの適切な着用

活動にあたっては、マスクを着用し飛沫感染を予防してください。ただし、高温になる夏期はマスクによって熱中症になる可能性があります。適切な換気や距離が保てる場合、マスクを外して熱中症を予防した活動を行うことが重要です。

【参考】

「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント（厚生労働省）



# 令和2年7月豪雨災害義援金募集

令和2年7月の大雨災害により、各地で人的被害をはじめ住宅被害等甚大な被害が発生しました。中央共同募金会では、この災害で被災された方々を支援することを目的に義援金の募集を実施しています。

## ◆受付期間

令和2年7月13日（月）から令和2年12月28日（月）まで

## ◆義援金の受付方法

①那珂市共同募金委員会事務局（那珂市社会福祉協議会）の窓口

②中央共同募金会又は茨城県共同募金会の口座へ直接振り込み

（振込口座につきましては茨城県共同募金会のホームページをご確認ください）



◆お問い合わせ先 那珂市社会福祉協議会 総務・地域福祉グループ (029) 229-0309

## ◆市民活動お役立ち情報1◆

### 「市民活動支援センター」をご存じですか？

市民活動団体に登録することで利用できる「市民活動支援センター」が総合保健福祉センターひだまり内に開設されています。センターでは、活動に必要な印刷・コピーや打合せに使用できるミーティングスペースを備えています。ご利用いただける内容は次のとおりです。

①モノクロ印刷機(一部20枚以上)【無償】 ※紙をお持ちいただく必要があります	②コピー・プリンター【有償】 モノクロ10円/枚、カラー50円/枚	③ロッカー【有償】 一区画3,000円/年
④メールボックス【無償】 私書箱としてご利用いただけます	⑤ミーティングスペース【無償】 8名程度の打合せにご利用いただけます	⑥パソコン【無償】 センター外利用可(ノートパソコン)
⑦プロジェクター【無償】 スクリーン(大・小)もごさいます	⑨ペーパーカッター【無償】 1回40枚までカット可(~A3)	⑩ラミネーター【無償】 フィルムはお持ちください(~A3)
⑪紙折り機【無償】 B5~A3サイズ対応	⑫ポータブルアンプ【無償】 ワイヤレスマイク1本あり。CD、MP3形式の音声ファイルも再生可能です。	

### 那珂市市民活動支援センター（設置：那珂市 運営：那珂市社会福祉協議会）

開館時間：月～土曜日 8:30～17:00

〒311-0105 那珂市菅谷3198 総合保健福祉センターひだまり内

電話&FAX (029) 298-1198

URL <http://park7.wakwak.com/~nakacasc/> E-mail [nakacasc@gmail.com](mailto:nakacasc@gmail.com)

## ◆市民活動お役立ち情報2◆

### ◆活動の補償に不安はありませんか？

市民活動団体が登録時に加入している「市民活動補償制度」。補償に不安を感じたことはありませんか？ボランティア活動保険に加入することで、市民活動補償制度より充実した補償内容にすることができます。保険加入は随時受付中です。詳しくは社会福祉協議会までお問い合わせください。

市民活動補償制度	ボランティア活動保険	
	基本プラン	天災・地震保障プラン
市民活動団体登録で加入（無償）	ひとり 350円/年	ひとり 500円/年
死亡保険金・後遺障害保険300万円	死亡保険・後遺障害保険1,200万円	
入院日額3,000円	入院日額6,500円	
通院日額2,000円	通院日額4,000円	
賠償責任3億円（限度額）	賠償責任5億円（限度額）	

新型コロナウイルスも保障の対象になりました

## ◆ お詫び ◆

那珂市市民活動インフォメーション「あくしょん」令和2年春号（第25号）につきまして、掲載記事が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため発行直前に中止が決定したため紙面の変更が行えず、休刊させていただきました。掲載予定のみなさまには大変ご迷惑をおかけしました。

なお、前回掲載予定の記事につきましては、本号に掲載いたしました。

## 語りの会 いろりばた（認定番号319）

今回は県内に残る民話の普及活動を行っている「語りの会 いろりばた」をご紹介します。代表の宮田さんは「昔は家族で囲炉裏を囲み、親や祖父母が面白おかしく語ってくれる民話を聞くことが、子どもたちの楽しみでした。今は家族で語り継がれなくなってしまったので、民話を後世に残していきたいという思いから会を立ち上げました」と教えてくださいました。

いろりばたは、自主開催している発表会や、那珂市社協の出前講座などを通して語りを披露しています。「発表に臨む前に、選んだ話が聞き手のお客さんに合っているかどうか、自分の語りが聞きやすいかどうかなどを考慮して、お互いにアドバイスし合い、ともに成長できるというところに、会としての意義があると思います」と話します。また、会員からは「一緒に練習したり、他の団体の発表会を聞きに行ったりすること自体が楽しい」という意見もあり、仲間がいるからこそ楽しく続けられることが分かりました。



語りの魅力について宮田さんは「一人の語り手が二役も三役もこなすので、その人物の気持ちや背景を汲みながら表現するという楽しさがあります」と話します。また、民話は教育やしつけとしての側面を持ちながら、それを押し付けることなく、面白おかしく聞いているだけで、生活の基本が身につくところが素晴らしいと話します。

昨年は初めて「夏のボランティア体験」で参加者を受け入れ、高齢者福祉施設での発表会を実施しました。宮田さんは「小学生の子が参加してくださり、語りの面白さを伝える機会になりました。また、施設の利用者にとっては、家族に語ってもらった子どもの頃を思い出し、懐かしい気持ちになった方もいらっしゃるのではないのでしょうか」と振り返ります。今後はより若い年代の方たちが民話にふれるきっかけを増やしていき、民話を通じた世代間の交流をいつまでも残していきたいと話してくださいました。

なお、語りの会「いろりばた」では新規会員を随時募集しています。年齢・経験は不問ですので、お気軽にご連絡ください。

### 【定例会】

日時：毎月第4水曜日 9時30分～

会場：市高齢者福祉センター

（市総合保健福祉センターひだまり内）

### 【ご連絡先】

語りの会いろりばた 代表 宮田 洋子 さん



# ボランティア・会員を募集しています

区分	名称・活動先	内容	日時	備考
サークル	<b>「那珂市手話の会かほちゃ」</b> <b>会員募集</b> <b>活動場所</b> 市中央公民館（那珂市福田1819） <b>問い合わせ先</b> 笠島努 090(6009)1806	聴覚障がいのある当事者を中心に、定期的に手話の勉強会を開いております。 手話が初めての方でも気軽においでください。基礎の学習から優しく楽しく学べます。子どもたちでも楽しめるようなイベントを開催しております。	<b>◆活動日時</b> 第1・第3土曜日 18:30~20:00	未経験の方でもどうぞ気兼ねなくお問い合わせください。 見学いつでも歓迎します。一緒に楽しく学びましょう。
サークル	<b>音訳サークル「かたつむり」</b> <b>会員募集</b> <b>活動場所</b> 保健福祉センターひだまり ボランティア活動室 <b>問い合わせ先</b> 音訳サークルかたつむり代表 笹嶋 電話298-1339	音訳ボランティアは、目の不自由な方に対して、文章を読み、声で情報をお伝えするボランティアです。 音訳及び録音データの編集をしていただける方を募集します。	<b>◆活動日</b> 第1・第3木曜日 13:30~	経験・年齢・性別は不問です。 随時受付をしておりますので、お気軽にお電話ください。
施設	<b>絵本の読み聞かせ活動の補助</b> <b>ボランティア募集</b> <b>活動場所</b> 障害児・者デイサービスふくら （那珂市中台750-5） <b>問い合わせ先</b> ふくらトータルケア那珂 電話229-1951	障害児・者デイサービスで、絵本の読み聞かせや工作などの活動補助などに協力していただけるボランティアを募集します。	<b>◆活動日</b> 平日・土曜日 9:30~11:30 または 13:00~15:00	・18歳以上の心身共に健康なかた ・週1~2回程度継続して活動できるかた ・ボランティア保険に自己負担で加入していただけるかた ・簡単な面談、オリエンテーションを受けていただけるかた

## 本広報紙や那珂市ボランティア市民活動インフォメーションブログへの掲載記事を募集しています

市民活動団体活動のお手伝いを目的に、年4回（春・夏・秋・冬）広報紙を発行するとともに、随時ブログの記事更新をしています。会員募集や活動のPRなどにぜひお使いください。

- 発行数**：2,000部（市内各戸回覧・市民活動団体代表者・コミュニティセンターなどで配布します）
- 発行時期**：4月・7月・10月・1月（記事の状況により変動します）
- 申込方法**：電話・FAX・Eメールなどでご連絡ください（詳細は下記までお問い合わせください）

## 社会福祉法人那珂市社会福祉協議会

担当 総務・地域福祉グループ

那珂市瓜連321市役所瓜連支所分庁舎1F

電話(029)229-0309 Fax(029)296-1002

URL <http://www.naka-shakyo.net> Eメール [volunteer@naka-shakyo.net](mailto:volunteer@naka-shakyo.net)

那珂市社会福祉協議会Facebookページ <https://facebook.com/nakashakyo/>

ボランティア市民活動インフォメーションブログ <http://blog.canpan.info/nakavcasc/>



blog

